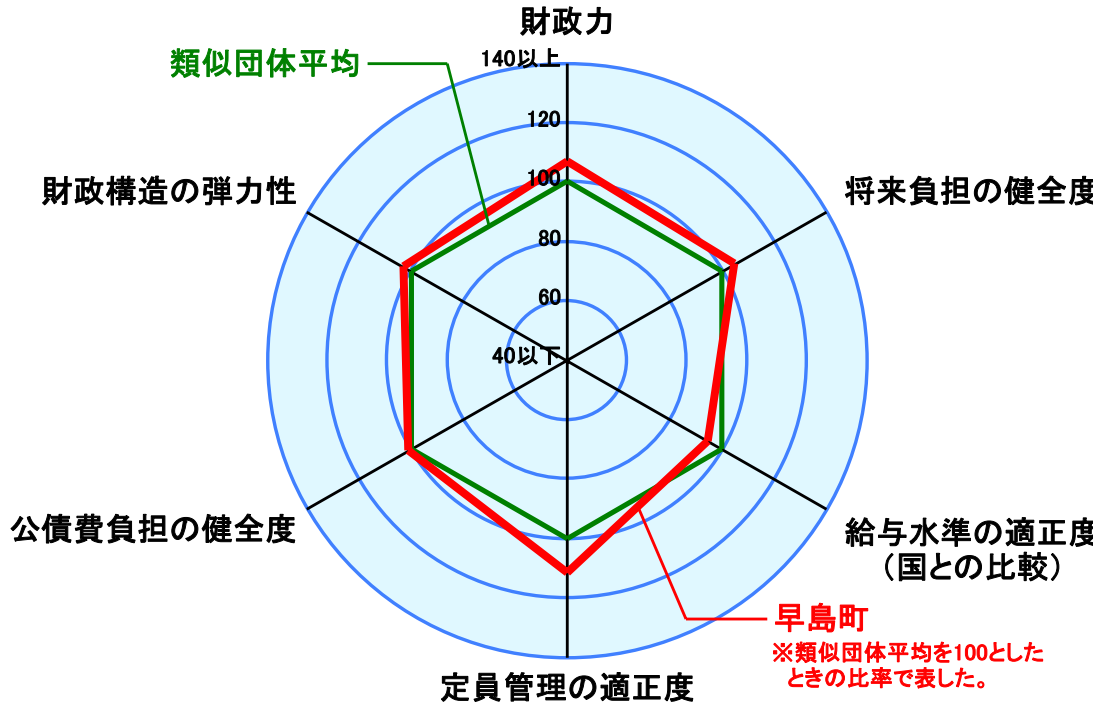
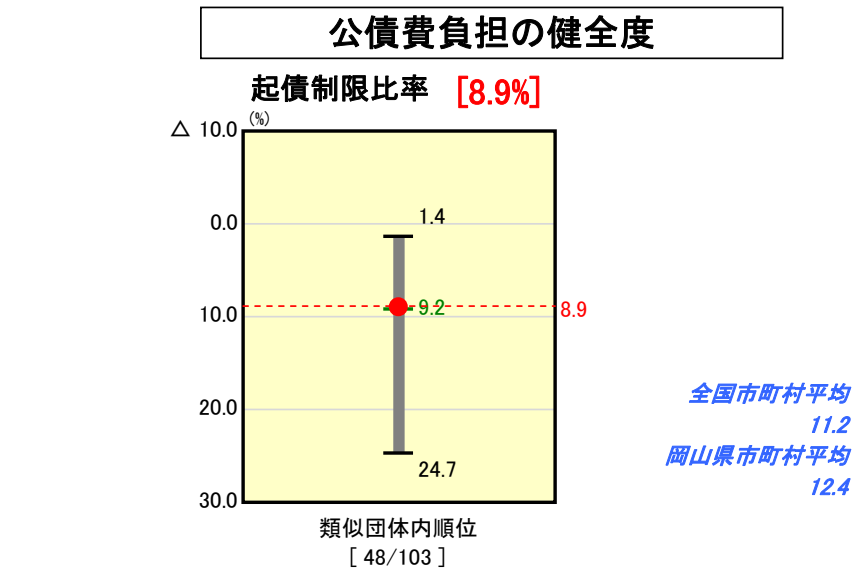
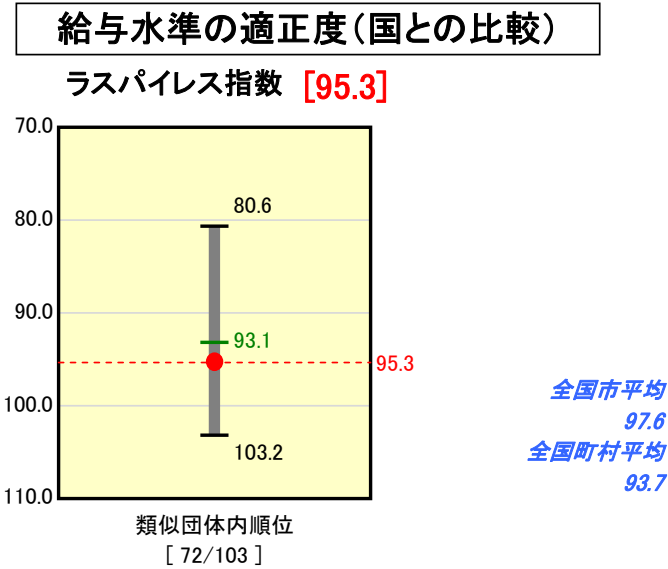
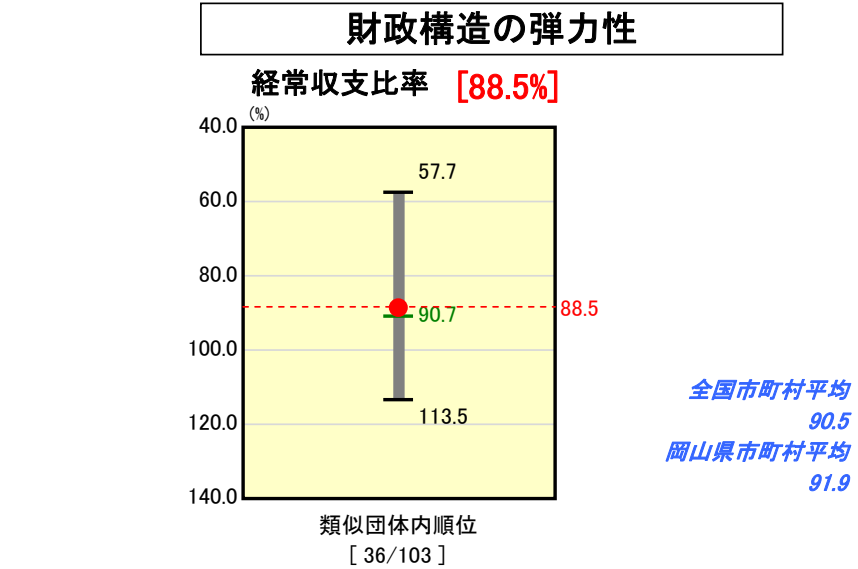
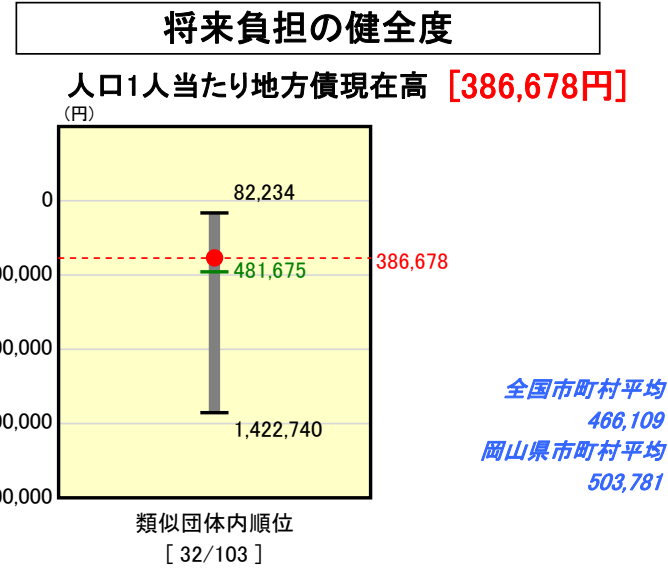
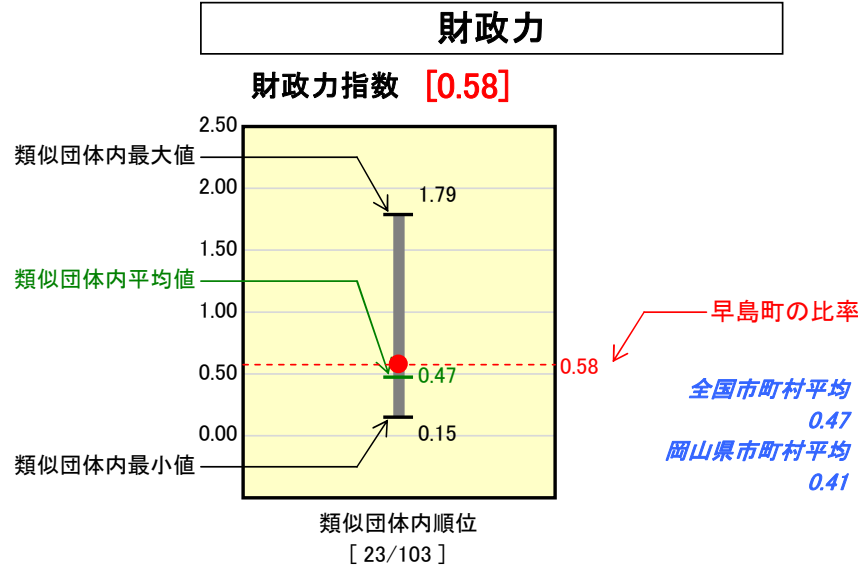


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

岡山県 早島町

人	口	12,038 人(H17.3.31現在)
面	積	7.61 km ²
歳入総額		4,173,751 千円
歳出総額		4,044,632 千円
実質収支		129,115 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数

・県総合流通センターがあり、法人による税収があるため平均を上回っているが、高齢化や固定資産の下落等の減収要因があり、退職者不補充等による職員数の削減(5年間で6.7%)等歳出の見直しを実施し、予算規模を35億に縮小する。

経常収支比率

・町民総合会館の建設による地方債の償還が25年度まであり、公債費の占める割合が高く、その償還に基金を取崩してくので、高い水準で推移する。行財政改革への取組を通じて物件費、補助費等の経常経費の削減に努める。

ラスパイレス指数

・現行の給料表は年功的な体系になっているが、18年度から改定し、職責に応じた支給体系となることから、また、ラスパイレス指数を引き上げてきた高齢者の今後の退職を見越した運営に努め、人件費の縮減を図る。

起債制限比率

・投資的経費を大幅に抑制してきたことから、元利償還金の増加は抑えられ、減少傾向にあるが、18年度から義務教育施設の耐震化やあんしん歩行エリアの整備を計画していることや既発債の交付税措置の減少により上昇が見込まれる。

人口1人当たり地方債現在高

・11年度末をピークに減少しており、今後も発行額を償還額が上回ることがないよう計画を立て新規発行の抑制に努める。

人口1,000人当たり職員数

・新規採用を抑制してきたことにより、全国平均を下回っている。今後も職員の年齢構成のバランスを調整するための採用程度に留め、定員適正化計画に添った職員削減に努める。(17年度から5年間で7人(6.7%)の減)